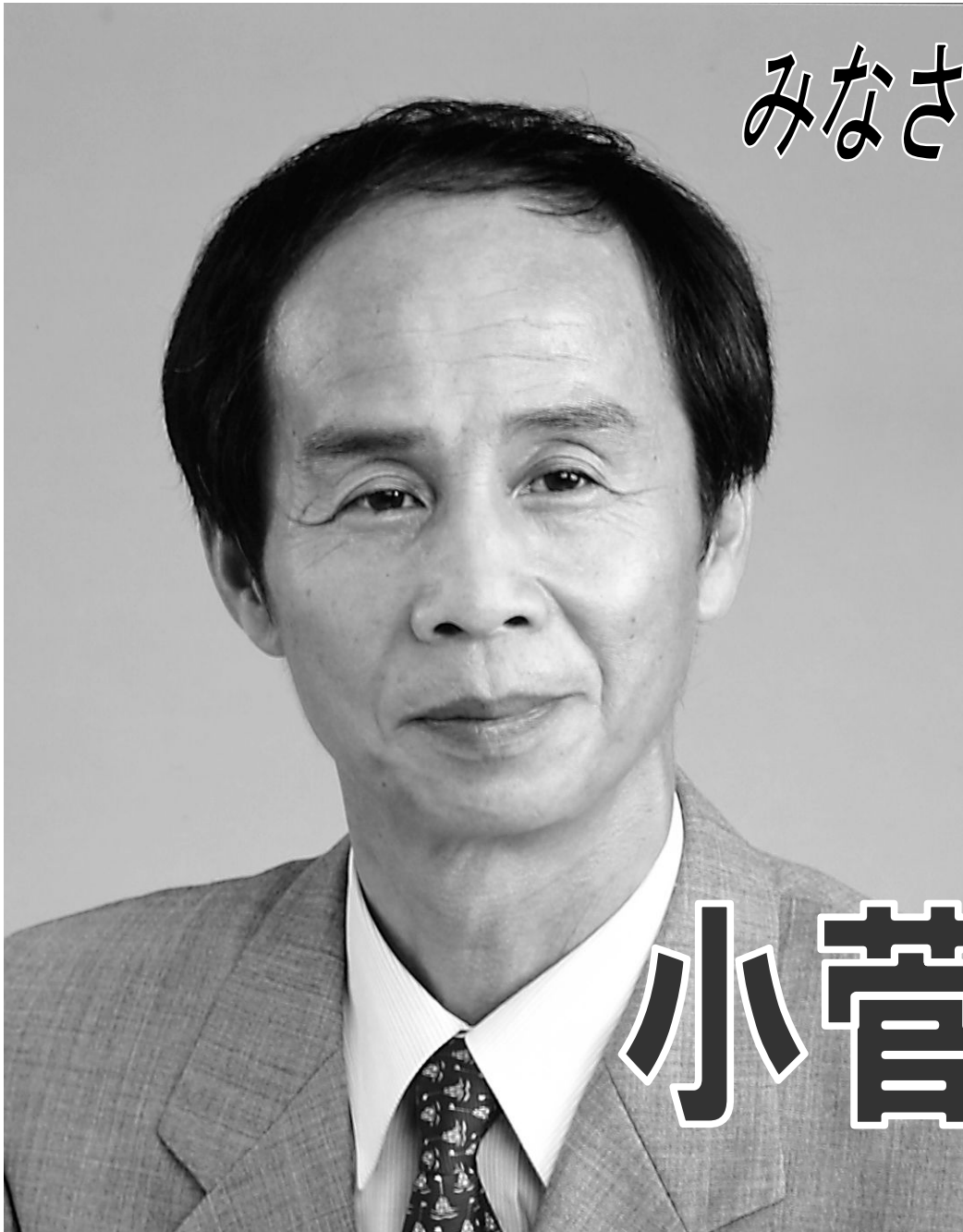


# みなさんの切実な願い 市政に届けます



日本共産党  
野洲市議会議員

こすか

## 小菅むつお

主な活動地域 旧中主町、篠原学区、祇王学区

二十七歳で中主町会議員にお送りいただきました。以来、二十七年間、住民のみならずと運動をすすめて、切実な願いを議会に届けてきました。昨年一〇月には合併しました。新しい野洲市が、「住んでよかった」といえるまちになるように、引き続きがんばります。

### ごあいさつ

二十七歳のとき中主町会議員にお送りいただきました。当時、町の行事で他議員から「君の横に座っていたら自分も共産党と思われたらカナン」と言われ、私の周りの椅子は空席になるほどの政治風土でした。



湖南地域振興局で桐山県議と、交渉する小菅六雄議員

1951年生まれ、53歳。野洲高校卒。森下製薬労働組合薬理研究所支部書記長、中主町保育園保護者会役員など歴任。1979年、27歳で中主町議会議員に当選。以後、中主町議を7期25年。昨年10月の合併で野洲市議会議員。現在、野洲市水道運営委員会委員、野洲病院評議員、党湖南地区常任委員・県委員。  
(住所) 比江668-3 (電話) 589-4971 (家族) 妻、長男

### 小菅さんのプロフィール

それから二十七年、住民のみなさんと切実な願いの実現へ、署名運動や議会での要求などに取り組んできました。初当選してすぐに、「医療費の支払いが大変」との声を聞き、議会で「高額療養費の貸付制度の実施」を質問。その結果、すぐに貸し付けの条例が制定されました。

子どもの医療費の無料化拡大でも、みなさんとともに署名活動に。この運動が実り、全市で小学校入学前までの無料化が実現しました。切実で道理ある要求は、住民のみなさんと共同の運動をすすめれば必ず実現できると確信しています。

昨年一〇月に合併となりましたが、これまでの町のよさを継承し、市民の暮らしを守る市政になるよう、引き続き、市民のみなさんとともにがんばります。ご支援を心からお願いも申し上げます。

(2)



## 新しいまちづくりは

# 市民の声を届ける議員で

10月23日投票で初めての市議会議員選挙が行われます。合併に賛成した方も、反対した方も、「野洲市を暮らしやすいまちに」という思いは同じではないでしょうか。市民のみなさんの願いは、「福祉は後退させないで」「身近な『市民窓口サービス』を充実して」など、共通しています。日本共産党は、市民が主人公の立場で、みなさんの切実な願いの実現へ全力をあげます。



## いま、議員の役割が問われています

- 市民の声を市政に届けること
- 市民の目線で市政をチェックすること
- 市民の願い実現へ建設的提案をすること

暮らしが大変なとき、また、合併後、新市のまちづくりをすすめるうえでも議員の役割は重要です。

日本共産党は、市民のみなさんと署名運動を行い、議会でもくりかえしとりあげて、子どもの医療費を小学校入学前まで無料化を実現させることができました。一方、国保税や県下一高くなる介護保険料値上げに、日本共産党以外の議員は賛成(1名は反対)しました。これからのまちづくりをすすめる新しい市議会には、市民の暮らし優先の議員が求められています。

みなさんと力を合わせがんばります

日本共産党の2議席  
議案提案権の実現で

市民が主人公の市政を

日本共産党の2議席と  
みなさんとの共同で

## 実現をめざします

### 介護保険料・利用料の減額・免除制度を充実させます

誰もが安心できる介護保険制度が必要です。しかし、野洲市の保険料は県下市町で一番高いものになっています。保険料・利用料の減額・免除制度を充実、特別養護老人ホーム待機者の解消をすすめます。

### 国民健康保険税を引き下げます

高すぎる国保税の引き下げや医療費の減額・免除制度を充実させるとともに、保険証の取り上げや資格証明書の発行をやめさせます。

### 住宅リフォーム補助制度をつくり、地域経済を活性化させます

個人の住宅リフォームに市が補助する制度です。県内でも多くの市が実施しています。地域経済、特に不況に苦しむ地元業者の仕事確保に大きな役割を果たします。

### 「市民窓口サービス」や分庁舎機能を充実させます

市民にとって一番身近な「市民窓口サービス」や分庁舎(旧中主町役場)が不便では困ります。権限の拡充と適正な職員配置で、市民の要望に応えられるサービスに充実させます。

### 自然と環境を守り、住んでよかったまちづくりをすすめます

食糧と農業、地場産業の振興をはかります

新幹線栗東新駅の負担金(野洲市2億6900万円)に反対します